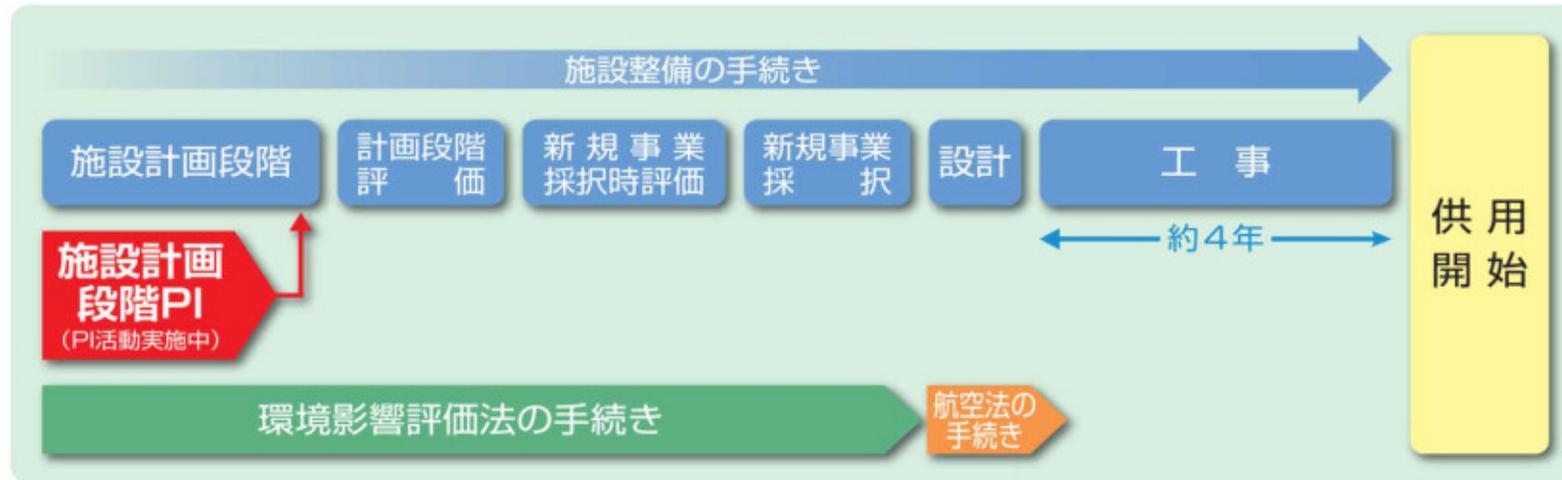


北九州空港滑走路延長に向けた現状について

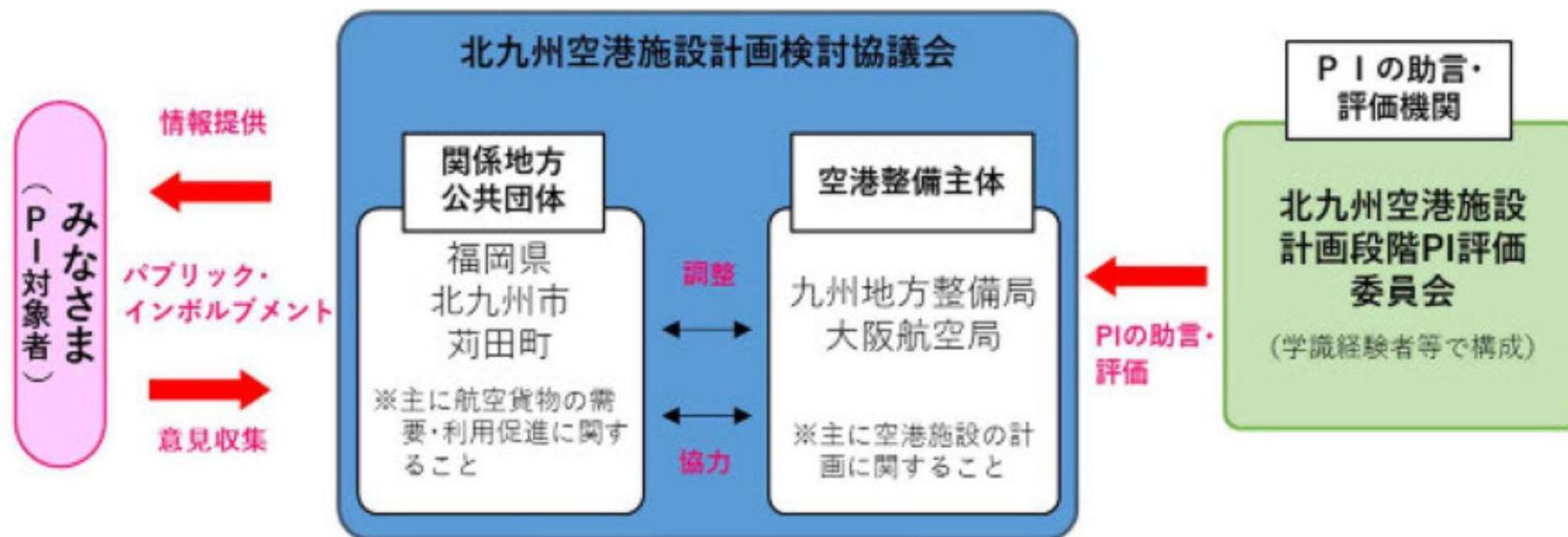
- 1 滑走路延長手続きの流れ、PIの実施体制
- 2 検討協議会等の開催状況
- 3 P I（パブリック・インボルブメント）概要
- 4 P I レポート抜粋
- 5 環境アセスメントの概要と現状

1 滑走路延長手続きの流れ、PIの実施体制

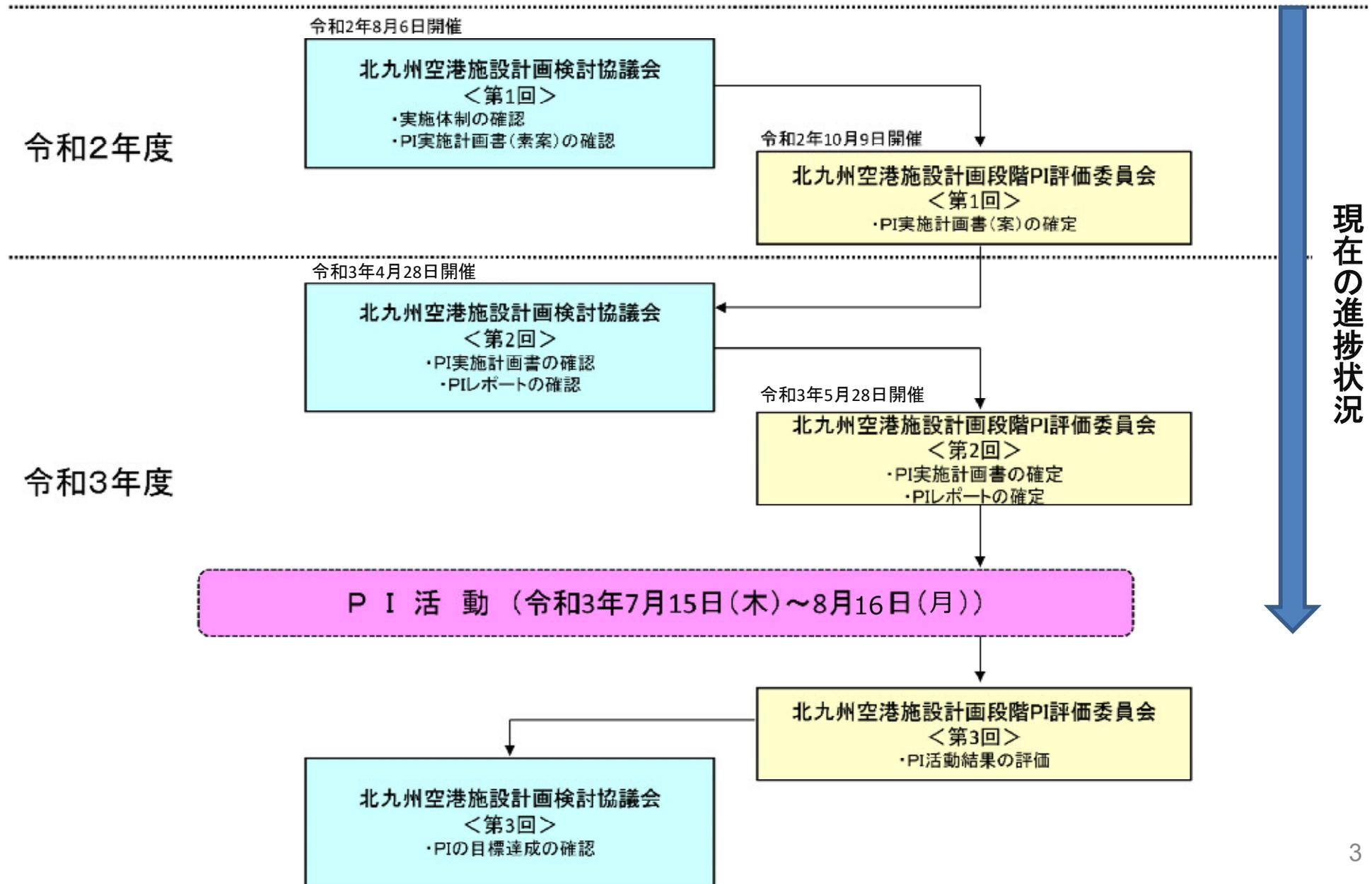
■ 滑走路延長手続きの流れ



■ PIの実施体制



2 検討協議会等の開催状況



3 P I (パブリック・インボルブメント) 概要

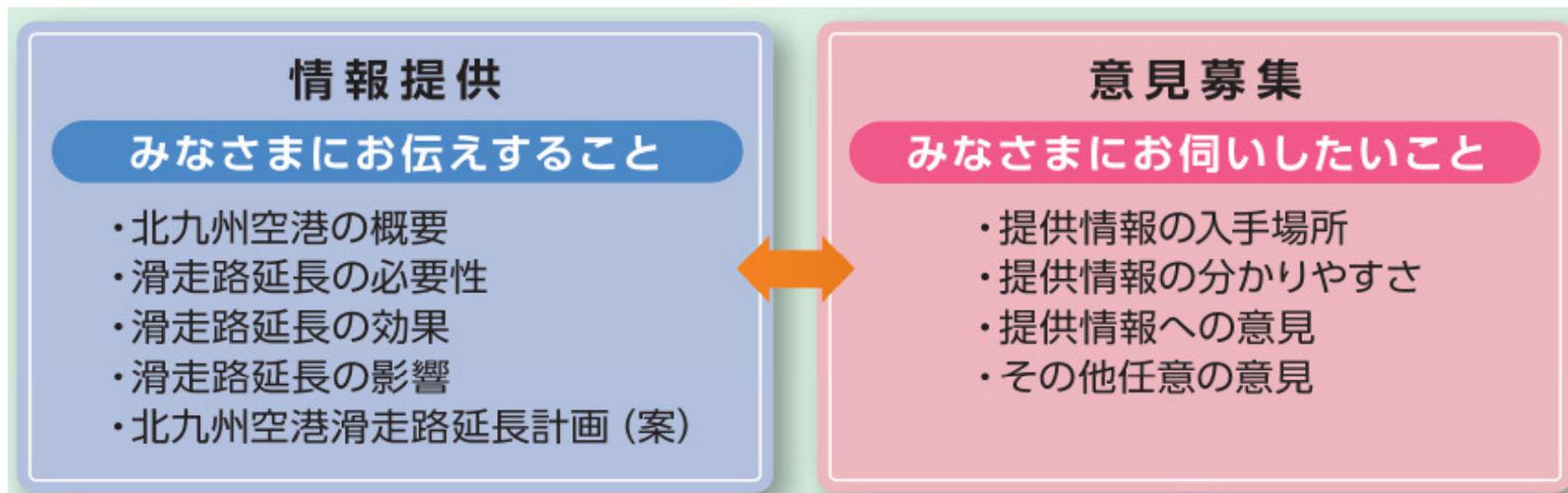
目的：計画を策定する段階からその案を公表し、市民等関係者への情報共有や合意形成を図る。

募集期間：令和3年7月15日(木)から8月16日(月)

公表資料：P I レポート(滑走路延長の必要性・効果・妥当性等を記載)

配布場所：各区役所、出張所、市民センター、県内コンビニ(ローソン)等

意見提出方法：ハガキ、インターネット、説明会、パネル展示



4 P I レポート (抜粋) ～①滑走路延長の必要性～

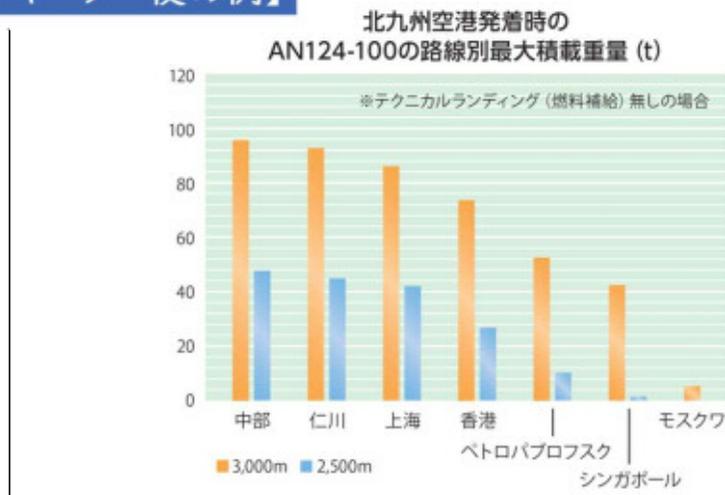
P I (パブリック・インボルブメント) を実施するにあたり、滑走路延長の必要性・効果・周辺への影響などを記載した P I レポートを公表します。

以下、P I レポート抜粋

■ 滑走路延長の必要性 (長距離貨物専用便の商用運航に必要な滑走路長の不足)

- ・ 航空機は、滑走路の長さによって離陸や着陸が可能な積載重量が決まっています。積載重量が重たい機体で離陸するためには長い滑走距離が必要となり、着陸の際には着陸したのちの滑走距離が長くなります。
- ・ 北米、欧州便など長距離路線になると搭載燃料を多くする必要があります。そのため、積載重量を抑えるためには、搭載貨物量を減らさなければならず、運搬可能な貨物量が減少するため、貨物定期便の商用運航として成立しなくなります。

【貨物チャーター便の例】

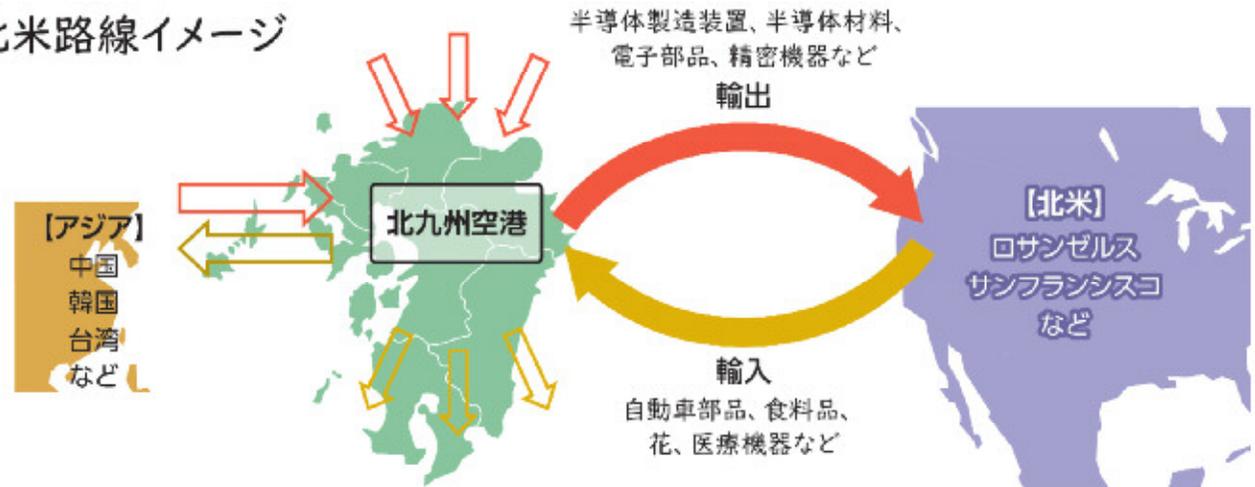


4 P I レポート (抜粋) ～②滑走路延長の効果～

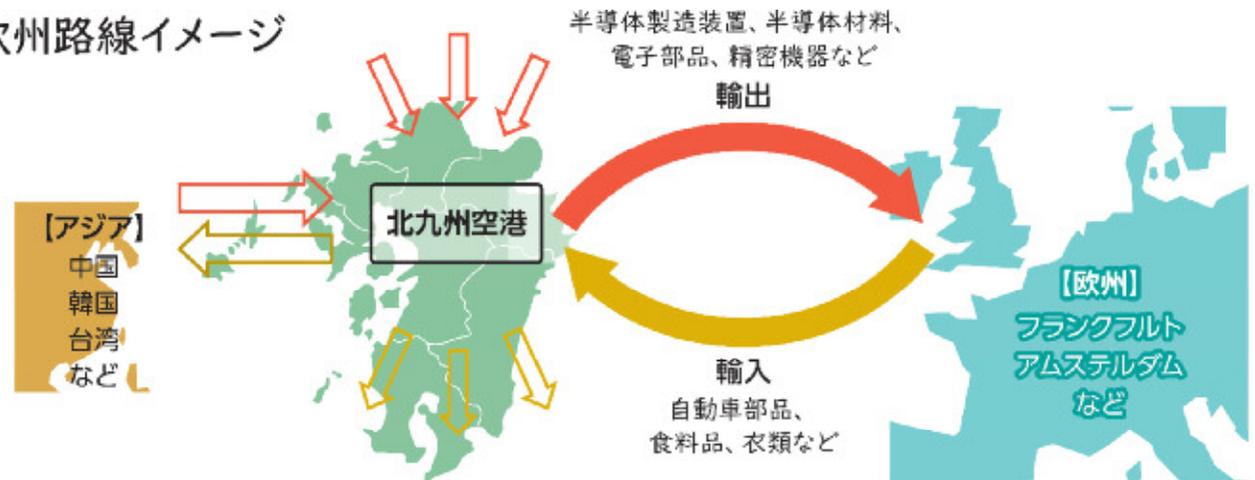
■ 滑走路延長の効果 (北米・欧州への直行便 (貨物定期便) の新規就航)

- 滑走路が延長されることによりこれまで直行便が就航できなかった北米・欧州への貨物定期便の就航が可能となります。
- アジアと北米・欧州の航空貨物市場は、今後も拡大することが予想されており、北九州空港を利用して、その貨物需要も取り込むことが期待されます。

■ 北米路線イメージ



■ 欧州路線イメージ



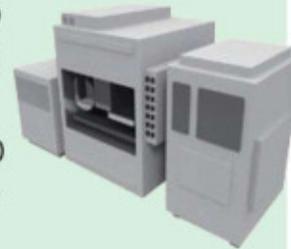
4 P I レポート (抜粋) ～②滑走路延長の効果～

■ 滑走路延長の効果 (チャーター便の就航機会拡大、国際旅客便の就航拡大)

- 滑走路が延長されれば、これまで滑走路が2,500mであるため他空港に逸失していた大型重量物 (火力発電用タービンなど) を搭載するチャーター便の北九州空港での商用運航が可能になります。

■半導体製造装置

半導体製造装置は、装置そのものが大きいため、貨物専用機でないと輸送できません。また重量も1つあたり25～30トンあります。一度に複数台輸出することもあります。



■人工衛星

海上空港の特徴を活かして、2013年11月にNASAとJAXAが共同開発した人工衛星を米国から北九州空港に空輸し、その後、種子島に海上輸送しました。



■その他

- ・フランス・パリに向けて完成車の輸出
- ・ノルウェーからサーモンの輸入
- ・北米などからの生体動物の輸入 (北九州空港近くの動物検疫所を利用)

【輸送が可能となる貨物】

- ・火力発電用タービン、航空機胴体パネルなどの大型重量物の輸出入



■ 滑走路延長の効果 (国際旅客便の就航拡大)

滑走路3,000m化に伴い、北米・欧州をはじめ世界の都市へ長距離国際旅客便の就航が可能となります。北九州空港は、深夜・早朝時間帯も利用できる海上空港でもあり、航空会社のニーズに応じた運航ダイヤを柔軟に組めることで、新規路線拡大につながることを期待されます。

4 P I レポート (抜粋) ～②滑走路延長の効果～

■ 滑走路延長の効果 (地域経済への波及効果)

- ・北九州空港の航空ネットワークが充実することで、背後圏にある企業の国際競争力が高まります。
- ・地域全体の経済が活性化し雇用も拡大することが期待されます。
- ・物流ルートを選択肢が増えて便利になり、地域の魅力が高まることで、新たな企業の立地も期待されます。

北九州空港の3,000m化

北米・欧州直行

輸送時間の短縮

輸送コストの削減

輸送品質の向上

環境に優しい輸送

荷主企業が元気に!

- ・リードタイム短縮
- ・価格競争力の向上
- ・商品価値の向上
- ・CO2削減等 環境負担低減

- 企業の**物流戦略**の幅が広がる
- 企業の**国際競争力**が高まる
- 顧客のニーズ**に応える

地域経済が元気に!

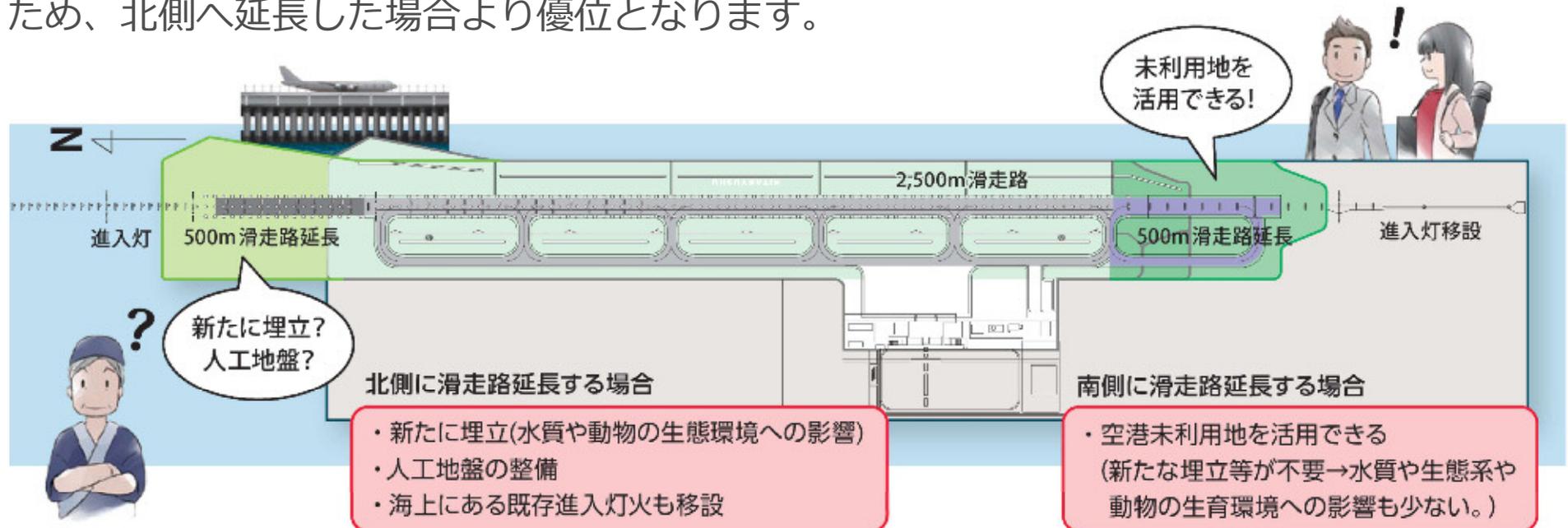
- ・荷主関連企業の業績向上
- ・物流関連企業の業績向上
- ・企業の雇用拡大
- ・消費活動の増加



4 P I レポート (抜粋) ～③滑走路延長の影響～

■ 滑走路延長の周辺への影響 (自然環境への影響)

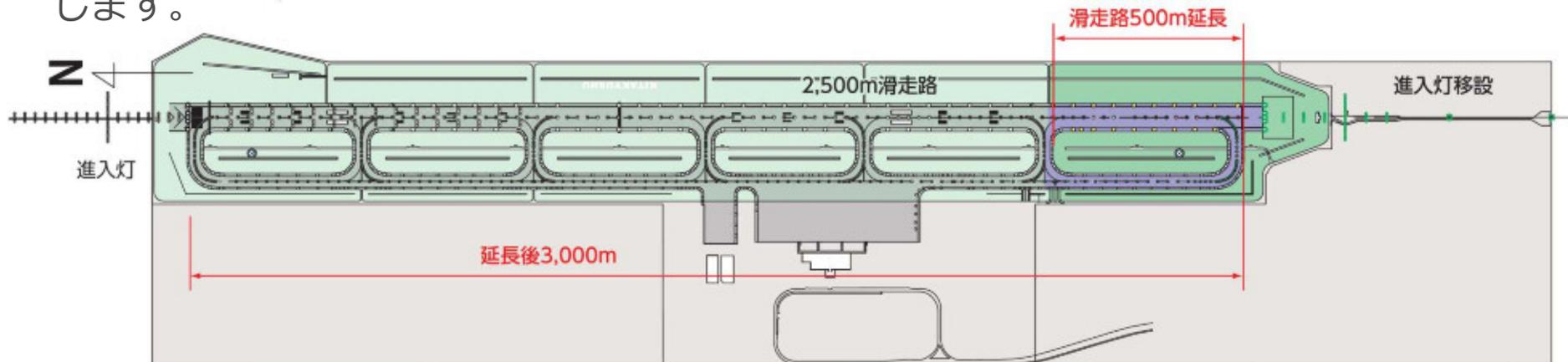
- ・滑走路を北側へ延長する場合には、滑走路延長用地の確保に新たな埋め立てや人工地盤の整備が必要になります。そのため、潮流の変化による水質や海生動物の生息環境への影響などが生じる可能性があります。
- ・一方、滑走路を南側へ延長した場合は空港島の未利用地を活用し、空港用地造成に着手することができます。新たに海を埋め立てる必要がなく、水質や動物の生育環境への影響も少ないため、北側へ延長した場合より優位となります。



4 P I レポート (抜粋) ～④滑走路延長計画～

北九州空港滑走路延長計画 (計画滑走路長)

- ・北九州空港から北米・欧州への貨物直行便を商用運航するためには、少なくとも3,000mの滑走路長が必要になります。
- ・滑走路の延長方向は、自然環境等への影響を考慮して、新たに海域の埋立が必要のない南側とします。



北九州空港滑走路延長計画 (整備工程及び概算事業費)

- ・環境影響評価法などの各種手続きを経て、工事着手後、**約4年の整備工程**を見込んでいます。
- ・滑走路・誘導路・着陸帯などの基本施設、航空灯火工事、ILS移設工事など含め、**合計約130億円**の事業費を見込んでいます。 ※今後の詳細検討において変更の可能性があります。

5 環境アセスメントの概要と現状

●環境アセスメントとは

対象事業が周辺の自然環境、地域生活環境などに与える影響について、地域住民や一般の方々、有識者、地方公共団体などの意見を取り入れながら、事業者自らが調査・予測・評価を行う手続き。配慮書、方法書、準備書、評価書の4つの図書を作成する。

配慮書：環境の保全のために配慮すべき事項について検討を行う手続き

方法書：どのような方法で調査、予測及び評価を行うかを定める手続き

準備書：現況調査の結果等をもとに、工事中や供用開始後における環境影響を予測、評価した結果を公表する手続き

評価書：最終的な環境影響評価の結果を公表する手続き

環境影響評価法の手続き

配慮書(完了)

方法書

準備書

評価書

●現在の進捗状況

- ・令和3年4月に配慮書手続きが完了した。この中では、「環境影響評価の検討を進めていくための位置・規模に関する案は、北側延長案に比し、優位な南側延長案とする」とされた。
- ・令和3年8月上旬には、方法書の公告・縦覧の予定